

君津中央病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	慢性肝疾患症例における観血的手技の実施状況に関する後ろ向き研究 (倫理委員会承認番号：464)
当院の研究責任者 (所属)	畦元亮作 (君津中央病院消化器内科)
他の研究機関及び 各施設の研究責任者	加藤直也 (千葉大学大学院医学研究院消化器内科学)
本研究の目的	実臨床における血小板減少を伴う肝硬変患者様に対する出血の危険性のある処置を行う際に、血小板増加の見込まれるルストロンボパグを投与することで安全に治療を行うことができたかを後ろ向きに調査することが目的です。
調査データの 該当期間	平成30年1月から平成30年12月まで。
研究の方法 (対象となる方)	20歳以上で、当院にて外科手術や抜歯、消化器系の出血リスクのある処置や検査を受けた方が対象となります。
研究の方法 (使用する情報)	匿名化した上で病状や検査治療内容、検査データ、ルストロンボパグの投与期間などを情報収集し解析を行います。
資料・情報の他機関 への提供	千葉大学大学院医学研究院消化器内科学に匿名化した情報を提供し、大学で多施設のデータを解析する予定です。
個人情報の取扱い	データはすべて匿名化して取り扱います。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究にあたり研究資金は要しません。
お問い合わせ先	君津中央病院消化器内科 電話番号 0438-36-1071

備考	特記すべきことはありません。
----	----------------